

東大和ウォーキングマップ (野火止用水編)



(野火止用水、緑道、コース上のモニュメント・東やまと20景などを紹介)

このコースは一例です。
ぜひ自分だけの楽しいウォーキング
コースを発見してみてください!!

スタート&ゴール 「東大和市駅」

★ ポイント間の所要時間の目安 ★

- ① 東大和市駅
8分 ↓ 0.5km
- ② ホタルの里
8分 ↓ 0.5km
- ③ 用水工夫
15分 ↓ 1.0km
- ④ あぼへぼ
4分 ↓ 0.3km
- ⑤ つけ木受取りメモ
4分 ↓ 0.3km
- ⑥ 俵かつぎ
15分 ↓ 1.0km
- ⑦ きつねの嫁どり
10分 ↓ 0.7km
- ⑧ ハミングホール
10分 ↓ 0.7km
- ⑨ へびのステッキ
4分 ↓ 0.3km
- ⑩ 鳥と子供たち
2分 ↓ 0.1km
- ① 東大和市駅

合計 80分・5.4km

ハミングロード
ハミングホールの前を南北に通るハミングロードは、見通しのよい美しい景観となっています。



ゆりーと像
2013年の国体を記念してつくられました。



東大和市駅前広場
昭和25年に「青梅橋駅」として誕生し、昭和54年に現在名に改称、翌年高架駅になり、平成元年に駅前広場が完成しました。
市の木、市の花の植栽、多摩湖と取水塔をイメージした噴水とトイレや、レンガ貼りの歩道が景観に趣を醸し出しています。



上仲原公園
東部土地区画整理事業で整備され、昭和56年に開園した約4ヘクタールの広さをもつ市立公園です。
公園内にはけやき(市の木)の大木が象徴的に植えられています。
テニスコートや野球場などの運動施設があり、野火止緑地、水道緑地、仲原緑地なども近くにあることから市民の憩いの場となっています。



野火止用水 (歴史環境保全地域)
承応4年(1655年)に、松平伊豆守信綱により、玉川上水から分水して作られた用水です。昭和48年に流れが途絶えましたが、地域住民の声の高まりもあり、東京都による歴史環境保全地域の指定や清流復活事業などにより、昭和59年に清流が復活しました。
野火止緑地の木々の緑と、水の流れがあいまって、静かなくつろぎの場となっています。



ホタルの里
5月中旬～6月にかけてホタルを観賞できます。
⑤住宅地のため、静かに観ましょう。

東京都薬用植物園
都内で唯一の薬用植物園。世界各国の約1,700種の植物が栽培されています。

凡 例

- (ちよこバス) 循環ルート
- ☆ モニュメント
- 往復ルート
- コース上の20景
- ♻ トイレ
- 緑道(歩行者専用)

0 100 500m